科目名	ICT 技術戦略		選択	2 単位
	Strategy of ICT Management			
学期・曜日・時限	秋・火・4 限	秋・火・5 限	_	-
担当教員名	大塚 晃	e-mail		
	森川 博之			

#### <講義の概要と目的>

企業経営や事業展開を推進するために、情報通信技術(ICT: Information Communication Technology)はもはや欠かすことができない要素となっている。本講義では、技術系を専門としていない学生にもわかるように、ICTの基礎、アルゴリズムとプログラミング、ネットワークの基礎を丁寧に説明し、IoT(モノのインターネット)、ビッグデータ、AI(人工知能)などの最先端技術の動向について学び、それを踏まえたICT関連の技術開発・導入のあり方を論ずる。さらに、ICTを活用した新事業開発・事業革新、マネイジメントの高度化などについて理解を深める。

### <講義計画>

1 週目 : ICT の基礎 (離散数学1) 2 週目 : ICT の基礎 (離散数学2)

3 週目 : ICT の基礎 (伝送理論、信号処理1)4 週目 : ICT の基礎 (伝送理論、信号処理2)

5 週目 : ICT の基礎 (離散数学、伝送理論、信号処理) 6 週目 : アルゴリズムとプログラミング (データ構造)

7 週目 : アルゴリズムとプログラミング (アルゴリズム)

8 週目 : アルゴリズムとプログラミング (プログラミング)

9 週目 : ネットワーク (ネットワーク方式)

10 週目: ネットワーク (通信方式)

11 週目:ネットワーク (通信プロトコル)

**12 週目**: 開発技術戦略 (IoT, ビッグデータ)

13 週目: 開発技術戦略 (AI)

14 週目: 開発技術戦略 (新事業開発・事業革新)

15 週目: 開発技術戦略 (マネイジメントの高度化)

# <講義の進め方>

基礎知識は、説明と解説を行う。受講生から、課題についてのプレゼンテーションしてもらい、それに関わる討論を行う。大塚が1-11、14,15週、森川は12週を担当,ゲストスピーカーの田中敦氏が13週を担当予定。

### <準備学習内容>

配布する参考資料に基づき、事前に課題の整理を行うこと。詳細は講義時に指示する

### <教科書及び教材>

参考資料を随時配布

### <参考書> 特になし。

## <成績評価方法>

プレゼン・ディスカッションの内容(50%)、レポートの内容(50%)。

欠席6回以上は成績評価しない。

# <履修条件> 特になし。

<DVD による視聴> 可

**<オフィスアワー>** 火曜 6 限

## <その他>

プレゼン・ディスカッションを重視するので、自分で考える習慣をつけることが望ましい。